



2018年6月1日(金) 撮影

北柏ふるさと公園

アヤメと白鳥の親子



シルバーの“顔”



(詳細は5頁)

上田博憲会員 (センター内で)

- ▽ もくじ ◇
- 2頁・平成30年度定時総会
 - 3頁・第1回シルバーサロン
地域班全体会議
 - 4頁・入会説明会、安全研修
第2回女性会員交流会
福祉のお仕事セミナー
 - 5頁・シルバー学び隊
じよぶコラム
シルバーの“顔”
 - 6頁・みんなの写真館
(ゆずりは会、植木班会議、駐輪場
班会議ほか)
 - 7頁・みんなの写真館
(各地区班会議紹介、SG会ほか)
 - 8頁・事務局だより
編集後記

☆平成30年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀賞作品☆

ゆずり合うゆとりの気持ちに 事故はなし

平成30年度定時総会を開催

6/21 アミュゼ柏クリスタルホール



挨拶する月川会長



染谷氏



小泉氏

東京オリンピックが開催され、当センターも設立40周年を迎える。現状維持に満足せず新しい視点・改革の意識を持ち業務を遂行していく」と挨拶した。

次に来賓の染谷誠一柏市経済産業部長が「労働者不足の中、皆様方にご協力いただき、これまで培った知識・経験・技術を生かせる場を作るのが我々の役目。今後とも支援させていただきたい」、小泉文字柏市議会議長が「皆様が日々自己研鑽を積み来市民生活を支えて下さっている。女性限定の説明会等をされていることは、新時代を反映した素晴らしい取り組み」とそれぞれ祝辞を述べた。

柏市シルバー人材センターの30年度の定時総会が6月21日(木)、アミュゼ柏クリスタルホールで開催された。出席者145名、委任状など1236名、計1381名。鳴海理事の司会進行で、会員の誓い唱和の後、月川会長が「超高齢化社会に突入する中、高齢者の就業を促進する当センターの役割は益々重要。第三次基本計画3年目の2020年には

総会は、議長に日野副会

長、議事録署名人に吉田会員、森会員を選出。議案の後、稲林監事の監査報告が行われ、29年度事業報告、決算、補正予算また第1号議案(事業報告)、第2号議案(決算)、第3号議案理事の選任について、小城常務理事兼事務局長が説明を行った。続いて30年度事業計画及び収支予算等の報告がなされた。30年度の事業計画として女性会員の拡大、人材バンク「輝」の活用方法、シルバーイベントの開催などをあげている。

- 一般表彰の部
 - ① 双日商業開発(株) ② 株東急ストアららぽーと柏の葉店
 - ③ 株イトーヨーカ堂柏店
 - ④ プラチナシニアホーム旭
 - ⑤ 株カスミ
- 役員表彰の部

谷口義則
- 会員表彰の部
 - ① 地区表彰 曾我部武地区長(富勢地区)、山田輝雄地区長(光ヶ丘地区)、高川清地区長(大井大津ヶ丘地区)、松浦良治地区長(高柳地区)
 - ② 地域班表彰 班長・土田正夫(高柳地区・高柳班)、班長・福原重行(富勢地区・根戸班)、班長・関川正敏(土地区・南逆井班)、班長・中家千幸(柏西地区・豊四季班)、班長・横田敏雄(田中地区・みどり台班)、班長・梶原建大(高柳地区・しいの木台班)、副班長・卜部清興(土地区・藤心班)
 - ③ 地域班団体表彰 富勢地区北柏班・根戸班・布施班

《新任理事紹介》

入野博郷(柏西地区)氏が理事に選任された。



議案書の一部修正について

6月21日に平成30年度定時総会が開催され、議案書の一部に誤りがありました。お詫びし、お知らせします。

訂正箇所：収支補正予算書

ページ	正	誤
41	一般正味財産期首残高	0
41	一般正味財産期末残高	△74,901,384
41	正味財産期末残高	△79,501,384

訂正箇所：収支予算書

ページ	正	誤
53	正味財産期末残高	72,701,384
	正味財産期末残高	△2,200,000

訂正箇所：収支補正予算書

ページ	正	誤
41	一般正味財産期首残高	74,901,384
41	一般正味財産期末残高	63,138,384
41	正味財産期末残高	63,138,384

訂正箇所：収支予算書

ページ	正	誤
53	一般正味財産期末残高	4,963,000
53	正味財産期末残高	4,963,000

— 第 1 回シルバーサロン開く —

市民の皆様との交流めざして

5月29日(火)、柏パレット多目的スペースAで、第1回目のシルバーサロンが試行的に開催され、会員、市民、関係者など70名が参加しました。

市民の皆様との交流や会員拡大、シルバー人材センターのイメージアップを図るのが目的。当センターの女性部会が中心となり、入会・就業相談コーナー、おしゃべりコーナー(お茶・お菓子付)、展示品(絵画・写真・手芸品)コーナー、南極・星の話、スマホ相談、大人向けの折紙体験、マジックの披露なども行われました。

予想以上の来場者数で、入会希望者も4名ありました。会員の作品展示やマジックショーに人気が集まり「シルバーってすごい方々が沢山いるのね」という褒めの言葉もいただきました。次回は11月に開催予定です。



パレット柏多目的スペースA



↑月川会長による「南極・星の話」世界地図と写真で優しく解説

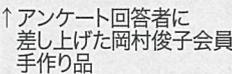


蘆田会員によるスマホ相談↓

手品を披露した芳賀保会員↓



←山田輝雄会員による大人の折紙体験教室



↑アンケート回答者に差し上げた岡村俊子会員手作り品



就業相談コーナー→



展示品



↑高山悦子会員作品



↑鈴木悦子会員の作品



↑菱崎照子会員の作品



↓山田輝雄会員の作品
くすたま折のフランス人形



蘆田信裕会員の水彩画



稲林良博会員の写真



ゆずりは掲載の写真

平成30年度第1回地域班全体会議が6月5日(火)、アミューズ柏にて、各地区の地区長、班長など45名と役員、事務局関係者など10名が出席して開催されました。会員の誓い唱和の後、委嘱状の交付が行われ、田中地区の佐藤智造地区長はじめ15名が新任されました。



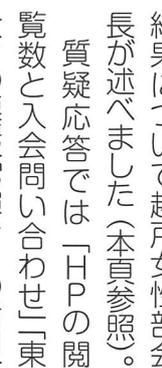
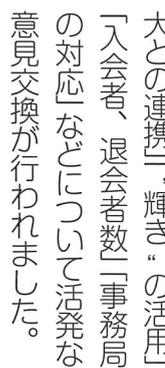
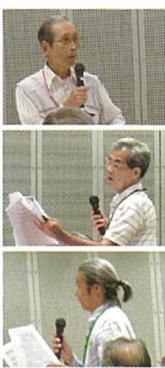
挨拶する月川会長

地域班全体会議開催

報告では①9月2日に開催予定のシルバーイベントの説明、②平成29年度事故発生状況を倉林安全委員会委員長が報告、③地域班活動状況を事務局川口主査が説明、④第1回シルバーサロンの結果について越戸女性部会長が述べました(本頁参照)。

質疑応答では「HPの閲覧数と入会問い合わせ」東大との連携「輝き」の活用「入会者、退会者数」事務局の対応などについて活発な意見交換が行われました。

度事業計画について月川会長が説明し、30年度の事業計画では「会員の増強、就業機会の確保・拡大、特に女性会員の拡大・活躍は重要。会員同志が情報交換を行える場の提供」を強調しました。その後①②についての質疑応答がなされました。また6月21日(木)開催の定時総会の説明がありました。



入会説明会開く



30年度
の第1回
の入会説
明会が4
月24日(火)
当センター
会議室で
開かれ、21
名が参加
しました。
月川会長は挨拶で「超高齢化社会の中、いかに有意義に健康で過ごすか。一番は働くこと。新しいことに挑戦して経験と知恵を発揮して下さい」と述べました。センターの紹介DVDを観た後、事務局から入会説明会テキストに基づき働き方についての説明がありました。その後、隅田シヨブコーデイネーターが実際にどん

な仕事があるのか詳しく述べ、県シルバー人材センター三石さんからも講習会の紹介がありました。入会者は10名。5月中に行われた説明会では29名の入会が、6月8日の説明会では16名の入会がありました。



第2回安全研修

—講師・倉林委員長



安全委員会は5月23日(水)、センター会議室で第2回目の「安全研修」を行いました。受講者は植木班・除草班などに就業している12名。講師は倉林委員長。指差呼称のビデオ観賞後、再発防止策のためにも指差呼称を行うことを確認しました。このビデオを参考

に危険予知訓練(KYT)のテキストに従い、2班に分かれチーム1班は刈払機、2班は階段の清掃を選択。実際の就業場所にどんな危険が潜んでいるか、それによって引き起こされる現象を想定し、自分たちならどうするか、行動目標を設定しまとめて発表、話し合いを行いました。倉林委員長は各地域においても各々が安全知識を伝えていくてほしいと結びました。



学んで働く生涯現役
福祉のお仕事セミナー

柏市生涯現役促進協議会では3日間シリーズで福祉のお仕事セミナーを、6月18日(月)、7月2日(月)はパレット柏で、6月25日(月)はひかり隣保館で開催し各々30名余が参加しました。多様な仕事のある福祉の現場を知ってもらうため高齢化の現状や介護現場についての講演会、施設見学、体験談、グループワーク等を行いました。当センターも情報提供しました。



女性会員同志の輪を広げよう！
第2回女性会員交流会開く

—柏西地区—



月川会長



司会は越戸女性部会長と岡本副部会長

第2回目の女性会員交流会が4月6日(金)柏西地区において開かれ、女性会員19名と月川会長、越戸女性部会長、伊藤地区長はじめ関係者など計27名が参加しました。あいさつに立った月川会長は「全国的にみても柏のセンターの女性会員は少ないので、今後は女性会員拡大と活躍が重要課題。交流会開催で各地区の女性の輪を広げていきたい」と述べました。次に越戸女性部会長が「柏西地区は女性の就業率が高いこともあり、こういう会に参加してもらおうのが大変でした。地区内の女性会員同志で大いに情報共有して下さい」と述べました。第1回の田中地区の交流会に参加した毛利さんの家事援助の就業体験談があり、体が続く限り続けたいという毛利さんは現在80歳、昨秋入会したばかり。条件が合ったので現在週1回家事援助に就業中、トラブルもなく気持ちよく毎日を過ごしているそうです。その後、自己紹介を行い仕事への要望や趣味などを話しました。豊四季班長の中家さんは「民生委員もしているが、働けることに感謝している」と明るく述べ、元気を頂きました。一方「仕事に就きたいがなかなか声をかけてもらえない」「探したが家事援助の仕事しかない」「仕事に行くにあたっての詳しい説明がない」などの要望も出されました。



毛利さん

シルバー学び隊 I

シニアの生活設計セミナー⑧ 「知っておきたい“がん知識”」



シルバー人材センター「シニアの生活設計セミナー」
知っておきたい「がん知識」

第 8 回
目の「シニアの生活設計セミナー」が 5 月 29 日(火)に開かれ 73 名が参加しました。タイトルは「知っておきたい“がん知識”」。講師は谷口義則会員。がん知識の有無で生死が分かれることもある、正しい知識を人任せにしないで自ら考え納得し

身に付けたいとしてがんとの対峙法を詳しく述べました。骨子は次の通り。①がんの予防と知識(発生と転移) ②がんの検査(検診や人間ドッグのかかり方) ③がんの治療法(手術・放射線・薬物治療) ④新しい治療法 ⑤がん治療の良い病院・治療法の選び方。

参加者からは「自分の体名が参加は自ら管理し判断することが大事」「がんに関心があるが新しい情報も多く役に立った」「医者から聞けない話もありストライクゾーンの医者を探すことが大事」等の声が寄せられました。

じょぶコラム⑧ 安全就業を重視

私は以前、労働安全衛生に長く携わっていたので、ジョブコーディネーターとして下見や職場を会員に紹介するときには、できるだけ安全就業という視点から会員に話すようにしています。事故を起こそう、ケガをしようとする人はいないと思いますが、それでも事故やケガは起こります。事故には気を付けよう、安全第一とよく言われますが具体的には何をすべきかわかりません。よくいわれることに「人はミスをする」「器具や機械は故障する」ということです。「これくらい」「まあいいか」「とりあえず」という考えや行動に事故やケガの芽があると思います。年齢を重ねるとともに行動や判断のミスも増えてきます。一歩下がって、その職場や作業に潜む危険は何かを考えると大切だと思います。(安西明)

表紙!! シルバーの“顔”



上田 博憲会員

パソコン班で活動

本年 3 月まで永楽台近隣センターで 7 年間(現在は 5 年で交代)、窓口業務をしていた上田博憲会員は、現在 71 歳。事務的な仕事が多かったので比較的楽にこなせたといいます。



6 月 4 日のパソコン班会議

上田会員は大卒後、在日ドイツ商工会議所に 2 年勤めた後、自費でドイツへ。1 年間ドイツ語を勉強し、帰国後、ドレスナー銀行入社。定年まで財務経理の仕事に勤め、日本におけるこの銀行の、出店から店じまいまでを経験しました。その財務経理でのコンピュータ経験を活かし、現在は当センターのパソコン班(7 名)のメンバーとして活躍中。単発の出張訪問もしますが、週 1 度決まっ

た時間に、病後のリハビリを兼ねパソコンを習いたいというお客様のサポートをしています。会話を楽しくしつつ良い時間を過ごしているそうです。パソコン班では、2 か月に一度会議を行い情報交換をしています。またブログラミングが得意な上田会員はセンターのいくつかのアプリの作成の仕事も。さらに毎月、センター入会者の顔写真を撮影、パソコンに取り込み会員証を作るお手伝いもしています。

地元では町会の帳簿のコンピュータ化も推進中です。こんなふうに、いろいろな場面で活躍の上田会員にとって、今はちょうど良い仕事量だといいます。

山登りが息抜き

その合間の楽しみとして一番にあげたのは、山好き



上田王ヶ頭頂上夫妻 美ヶ原の上田会員

「やはり山の魅力は一言では言い尽くせません。元気をもらい、帰るとすっきりして豊かな気持ちになれます。登山を続けるためにご夫婦は、毎タウオーキング(早歩き)を欠かしません。ほかにもお二人での、あけぼの山農業公園での野菜作りの趣味も 5 年になるそうです。「採りたて野菜を近所へお裾分けするのも喜ぶのところです」と話されました。

3 年前に大病されたそうですが良い医師との出会いと奥様の内助の功で、今では元気になられたそうです。益々の活躍を!

みんなの写真館



●自然の恵みに乾杯!

柏ゆずりは会(代表・坂内マサ子)主催の「アサヒビール工場見学会(守谷市)が5月21日(月)開かれ、31名が参加しました。敷地面積13万坪を誇る国内では最も規模が大きいアサヒビール茨城工場は、大自然に囲まれた美しい近代的な工場です。初めに大型スクリーンでビール作りにかける会社の熱い思いを知り、係員の案内で仕込み↓発酵↓熟成↓ろ過↓パッケージングの順に見学を行いました。できあがったビールは毎日官能検査が行わ

麦芽を味見↓



↑発酵・熟成タンク

最後に最上階のA1M(アサヒ、茨城、守谷のインシャル)タワーでお楽しみビールの試飲に舌鼓をうちました。作りたてのビールの味わいは格別。カップ3杯まで決められていたのは残念でしたが、すっかりご機嫌になった一行は、お土産を購入。その後、駅近くで昼食をとりながら楽しく談笑し合いました。



↑おいしいビールの注ぎ方を伝授

※次回の「柏ゆずりは会」はサマーパーティ(歌声喫茶)を8月23日(休)18時から京北ホールで開催予定。詳細は折込チラシをご覧ください。

●植木班身体能力検定



植木班の75歳以上の会員対象の「植木班身体能力検定」が4月26日(休)午前中、センター前の広場で開催され、10名が参加しました。

この検定は春、秋の2回行われ、会員の安全就業のため体力の現状把握が目的。検定項目は①三脚の昇降動作②三脚上での作業動作③三脚上での方向転換動作④開眼片足立ち(20秒)。4項目のうち一つでも不可があると、不合格になりますが、10名全員が合格しました。

●植木班定例会議

4月26日(休)午後から、植木班の定例会議がセンター会議室で行われ、班員30名、安全パトロール員2名、事務局から3名が参加しました。

内山職群班班長から、新入会員の増加で現在40名になったこと、安全就業等に係る報告、顧客からの苦情などの報

●駐輪場班会議

— 班長・副班長を選出 —



挨拶する内山職群班班長

告事項について説明がありました。協議事項は受注可能件数、各班の懸念事項、各班員の相互交流、他班の現場見学についてなど。その後質疑応答が行われました。

5月17日(内)、30年度第1回の駐輪場班会議がセンター会議室で行われ、6駐輪場からの代表と関係者の計9名が参加しました。河内駐輪場担当職員の進行で協議事項、報告が行われました。

初めに報告があり、柏市交通施設課からの連絡事項、健康診断書提出状況、接遇研修の実施や提出書類の確認などが述べられました。

協議事項では駐輪場班の班長及び副班長の選出があり、班長には高柳駐輪場の古賀義彦会員、副班長には新柏駐輪場の鷹野宗彦会員が選ばれました。

技能講習会のお知らせ

(千葉県シルバー人材センター連合会主催)
施設清掃(クリーンスタッフ)技能講習
日時：11月9日(金)
場所：センター会議室
日数：1日
時間：5時間
定員：12名
締め切り日：10月12日(金)
(申込みは当センター事務局まで)

●富勢地区(曾我部地区長)の活動報告

北柏駅で清掃ボランティアの活動報告

富勢地区では、6月4日(月)、JR北柏駅北口広場と南口広場の2カ所で16名が参加して清掃ボランティアを実施しました。センターの幟を立てて白色ベストを着用し、1時間余り、ゴミなどを拾い、通行人にセンターのPR活動を行いました。



●小学校通学路の清掃ボランティア

田中地区(佐藤地区長) 田中地区は6月13日(水)、大青田の田中北小学校通学路の清掃ボランティアを行いました。15名が参加し、4班に分かれ小学校周辺を1時間ほど歩きゴミや空き缶などを拾いました。

東京・根津神社を訪問

4月26日(水)同地区の合同班会議が東京・根津神社境内で行われ17名が参加しました。

根津神社境内を拝借し班会議を開き、その後谷中・根津・千駄木の路地裏や脇道を散策し、下町の風情を味わい心身のリフレッシュを図りました。



田中北小の吉田徳子校長が毎日のようにゴミ拾いをしていると聞き、道明班長が地区会員でお手伝いをしようと皆に声をかけ実施することになったそうです。同校長はこの申し出をとても喜んで下さり、今後とも協力を約束し、良い出会いと、良い汗をかいた一日となりました。

子ども達のために頑張りました!



みんなの写真館

グラウンドゴルフ大会開催 — 柏西地区 —



柏西地区(伊藤地区長)では5月23日(水)、高田運動広場においてグラウンドゴルフ大会を開催し、19名(女子5名)が参加しました。雨のやっつきそうな曇り空でしたが、和気あいあいと試合を楽しみまわりました。団体及び個人戦で競技が行われ、団体ではBチーム(西極・谷口・神田・大塚)が優勝しました。個人では新開泰夫会員が優勝、2位は溝口勝美会員、3位は西極廣計会員でした。

→ 団体優勝のBチーム

← 優勝した新開会員

柏にこれほどの自然溢れた場所があることに驚きながら一同有意義な時間を過ごしました。

→ 優勝した新開会員



●こんぶくる池を散策

田中地区花野井班集会

5月14日(月)、花野井班(佐藤班長)10名で班会議を兼ねた「こんぶくる池散策の会」を実施しました。こんぶくる池自然博物館(柏市十中余)には、東京ドーム4個分の緑豊かな生態系が残り、湧水は手賀沼の源流の一つ。佐藤班長が現在の花野井班の会員数や今年度の田中地区の活動予定などを述べた後、一行は管理事務所の案内人と共に新緑の中のウォーキングを楽しみました。



●第24回SG会開催

5月23日(水)、取手桜ヶ丘ゴルフクラブで16名の参加者によるSG会コンペが開催されました。天候に恵まれ芝の状態もよく気持ちよくプレーができました。慣れたコースとはいえ第2打の池越え川越えには悩まされた人も。優勝は安定したショットで攻め抜いた神戸浩道会員。



次回は10月の予定です。(日野記)

*****安全標語表彰*****

平成30年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀作品「ゆすり合うゆつりの気持ちに事故はなし」に選ばれた柏の葉班の河村邦夫会員(写真)に表彰状と記念品が贈られました。



【事務局からのお知らせ】

事業実施状況報告（5月末）

		平成29年	平成30年
会員数（人）	男	1,281	1,321
	女	402	435
	合計	1,683	1,756
就業実人員（人）		1,260	1,216
就業率（%）		76.6%	74.1%
受注件数	公共	42	29
	民間	772	990
契約金額（千円）		117,933	119,162

就業日報および健康診断書の提出

①当センター事務局（平日9～17時）と②パレット柏（平日13～16時、柏駅東口徒歩3分）で受け付けています。

●**就業日報**：毎月の最終就業後になるべく早く提出してください。提出の際は会員氏名、就業先の記入漏れ、計算違いに気を付けましょう。また継続就業中でも季節によって当月中に一度も就業がない場合は事務局へご連絡下さい。

●**健康診断書**：平成30年度に就業する会員は健康診断書（柏市の特定検診含）の提出対象となります。30年4月1日以降に受診した結果のコピーに会員番号を記入し、30年9月末までにセンターに提出してください。提出内容は血圧・尿検査・血液検査（総コレステロール、GOT、GPT、貧血）となっています。

配分金支払日

6月分 7月25日(水)
7月分 8月27日(月)
8月分 9月25日(火)

▼毎月の配分金明細書が必要な方は、事務局窓口へお越しください。

ゆずりはクイズ Part36

- Q1、シルバーサロンで手品を披露した会員の名前は？ フルネームでお答えください。
- Q2、女性会員交流会が行われたのはどの地区でしょうか？
- Q3、市内中十余二にある湧水池の名前は？

☆ヒント：3面、4面、7面

◎答をハガキに書いて事務局にお送りください。締め切りは**8月24日(金)**です。正解者の中から、抽選で素敵な品を差し上げます。ご応募をお待ちしています。
会員番号と氏名を忘れずに書いてください。

◎ゆずりはクイズ Part35の正解
Q1の答：ゆずり合うゆとりの気持ちに事故はなし
Q2の答：危険予知訓練
Q3の答：キッコーマン
応募数 16通、うち正解者数 16通でした。

センター緊急連絡先

080-1293-8569

この電話はセンター業務時間外に应答します。連絡は、**緊急なことかどうか**を考えてから電話をしてください。事故・ケガの場合のみの緊急連絡先となっています。



〈編集後記〉



高齢化が進むにつれ国の施策などで65歳定年の会社が増え、女性の社会進出の増加もあり、働く環境が目まぐるしく変化してきています。◆以前に比べ10年は若返っているという今の高齢者は能力も体力も充分あります。老年学の秋山東大特任教授は「欧州に比べ日本のシニアは働きたい人が多く社会に貢献したい人も多い。日本の宝」と述べています。◆そのためにも働き手のニーズに沿った多様な仕事が増え、働くことを期待したいもの。会員さんのお話を伺うと自分に合った仕事になかなか巡り合えないといわれることも。◆就活中の方、親睦会としての役割を持つ「ゆずりは会」にぜひご参加ください。次回は8月にサマーパーティを予定。住んでいる町の地元の方々との情報交換をお勧めします。(Y)